



和 和庄小だより

防災参観日

6月8日（月）に参観日がありました。この参観日は、全学年が防災に関する学習をしました。

各学年で行った授業内容は、次のとおりでした。

1年生「防災ダック（災害別対応動作学習）」

2年生「新聞紙防災グッズづくり」

3年生「和庄小周辺の過去の災害を学ぶ」

4年生「防災コンセンサスゲーム」

5年生「風水害防災準備品を考えよう」

6年生「災害避難時の簡単非常食づくり」

あおぞら学級「防災クイズと防災グッズづくり」

保護者と一緒に防災グッズ等を作っている学級もあり、親子で防災について考えるひとときとなりました。



母校での挨拶ボランティア（中学生）

6月11日（木）、12日（金）は、中学校に進学した和庄小学校出身の生徒が、挨拶ボランティアのために和庄小学校に来てくれました。登校して来た小学生にはっきりと大きな声で挨拶をする中学生の様子から、成長した姿を見ることができました。また、そのことは、挨拶運動に参加した小学生の手本にもなっていました。

中学1年生は、小学校を卒業して2か月余りでしたが、背も一段と大きくなっているように見えました。中学生の挨拶の姿から学び、挨拶をがんばれる和庄小学校にしていきたいと思います。



サツマイモの苗植え

6月11日（木）、多くの地域の方に来校していただき、3年生がサツマイモの苗植えを行いました。

この日までに、地域の方が、畑を耕してくださったり、雑草が生えないようにマルチをしてくださったりと、苗を植える準備をしてくださいました。

3年生が畑に行くと、地域の方がサツマイモの苗の植え方を教えてくださり、子供たちも、教えてもらったことをもとに、土を掘り、植えていきました。十分ではない場合は、地域の方が手伝ってくださいました。

大きなサツマイモが秋には収穫できることを願いつつ、3年生は、最後に地域の方にお礼を言いました。毎年の行事ですが、地域の方大変お世話になっています。本当にありがとうございます。



児童引き渡し訓練

6月24日（水）、学校に登校し学習等をしている時に気象警報等が発表され、児童だけでは下校することができない状態が発生したことを想定した児童引き渡し訓練を行いました。

災害関連の様々な状況も想定した時、実際の児童引き渡しの際には、フォームも利用して保護者の方と連絡をとりたいと考えています。そこで、当日の正午に「tetoru」配信で、保護者の方に児童を迎えに来ていただける時間等を、フォームで返信していただきました。また、今回は訓練ですので、お仕事等のこともあることから、決まった時刻での児童による下校も選択できることとしました。

当日は、翌日には本当の気象警報が発表される雨天での児童引き渡しとなりました。保護者の方には、そのような状況での児童引き渡しとなる中、多くの方にご協力をいただきましたこと、本当にありがとうございました。



地域合同防災訓練

7月3日（金）、地域合同防災訓練が行われました。

最初に、防災講話として、呉市危機管理課の方から、防災食のお話がありました。実際に呉市が備えられている、いろいろな種類の防災食を持参され、それらを見ることができました。

子供たちから、「その防災食の期限はどのくらいですか。」「7年です。」「1食分の値段はいくらですか。」など、いろいろな質問を行い、呉市危機管理課の方に答えていただきました。

その後、地域の方と保護者の方は体育館で、子供たちはそれぞれの教室で実際に防災食を食べました。「カレーピラフ」なども、水等も使わず、封を切ったらすぐに食べることができる便利なものです。担任の先生から、その場でつぎ分けてもらい、食べることを経験しました。

その後は、学年を単位としながら、自治会の方による「防災グッズ見学・和庄砂防ダムの説明」、「段ボールベッド体験」、火災の際の「煙中体験」「消火訓練（消火器の使い方、バケツ水運びリレー）」を行いました。

この学習の振り返りで、様々な学びの中で、「命を守ることができると思いました。」という子供たちの感想がありました。本行事の最初に校内の防災担当教員が伝えた、防災視点から言われる「自分の命は自分で守る」という学びもできていたと思えました。

地域の方、呉市危機管理課の方、消防署の方、ご準備、ご説明等をいただき、本当にありがとうございました。また、子供たちと一緒に体験等を行っていただきました保護者の方、ご多用の中、ありがとうございました。



いじめ・体罰・性暴力・セクハラ等相談窓口

連絡先 和庄小学校 Tel 0823-23-6688

連絡先 教頭：門倉 生徒指導主事：藤田 特別支援教育コーディネーター：土生 養護教諭：大庭